

県医労新聞

2011年1月

盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合

電話 019-623-8271

FAX 019-623-8273

編集発行人

中野 るみ子

毎月1回発行 1847号(月刊62号)



「一本桜と岩手山」四谷正男(盛岡「厨川の四季(Ⅱ)」)

明けまして
おめでとう
ございます

長い間続いてきた医療費抑制攻撃は、診療報酬のほんの少しのプラス改定があったものの、「現場が変わる」までには至っていません。現場で汗して働いている労働者への還元や、モチベーションをあげる施策が今こそ求められているのではないのでしょうか？

労働条件・労働環境の悪化が進む中、離職者や病休者が増えています。「妊娠」しても順調な経過をたどる妊婦さんはわずか15%。「辞めたいと思う」と答える看護師は8割。年次取得率はどんどん低下。「36協定」締結の4月以降、「時間外をきちんと書く」という当たり前のことが、むしろ組合員一人ひとりを苦しめる状況となっており重大です。

こんな状況を、今年こそ「転換!」。誇りをもって働ける環境、辞めない職場作りとともに勝ちとっていきましょう。

岩手県当局が開催している「岩手県立病院のあり方懇談会」は、今年2月にも

報告が出されるとされています。この春は、地域住民の方々とともに地域医療を守ることに、「赤字」「黒字」を理由に「県・医療局」から切りはなすことを許さない、たたかいの再スタートです。

政権交代から一年。当初は、要求実現がこの上なく前進するかと期待されました。しかし、「後期高齢者医療制度廃止」や「普天間基地撤去」の問題、「自立支援法」や「労働者派遣法」改正の対応など残念な結果が続いています。私たちの要求実現の運動こそが、社会保障削減攻撃に抗した取り組みとして位置づけられ、期待されているのです。

職場の状況や要求を訴えれば、県民・患者さんの多くは応えてくれることも、この間の特徴です。

「要求に確信をもって!」。この一年、よろしくお願ひ致します。

中央執行委員長

中野 るみ子

仕事も組合も ステップアップの年に

一戸病院リハビリテーション科に勤務の〇〇〇〇(〇〇〇 〇〇)さんと〇〇〇〇(〇〇〇〇 〇〇〇〇)さんは、岩手リハビリテーション学院の先輩・後輩の仲です。笑顔のさわやかな二人にインタビューしました。

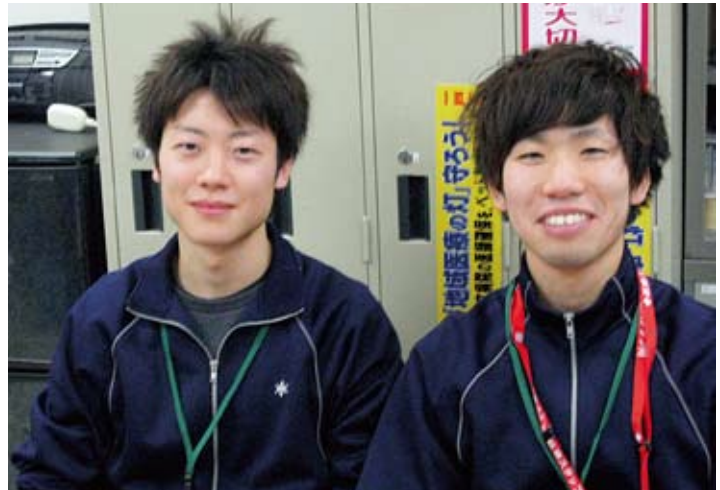


〇〇さんは神奈川県生まれの25才。
〇〇さんは花巻市生まれの22才。どちら

も印象的な名前ですが、名前の由来を尋ねると、〇〇さんは父親の恩師の子どもの名前、実は女の子の名前だったとか。七戸さんは両親が漫画「お〜い! 龍馬」のファンで、動物の名前が入ると早死にするからと、「〇〇」ではなく「〇〇」に。

作業療法士(OT)を選んだ理由については、「両親が共にOTだった事、高校卒業時、父親からひとり暮らしをすすめられ、岩手の専門学校を選んだ」と〇〇さん。〇〇さんは、中学の時、「父が脳出血で倒れ、リハビリのおかげで良くなったことがキッカケ」と話してくれました。

同じ職場の先輩である〇〇さんから、組合についていろいろ学び、「最後は自分で決めろ」とアドバイスされて組合に加入した〇〇さん。実際、組合に入って良かった点を聞いてみると「新人を助けてくれる。フレッシュセミナーや定期大会などに参加して他支部のみなさんと交流できて楽しかったし、リフレ



〇〇〇〇さん(左)と〇〇〇〇さん(右)

ッシュできた。今度はスキー・スノボ交流会に参加します」と話してくれました。もちろんとなりの先輩、〇〇さんも、一緒に参加します。

二人ともスポーツが趣味で、インタビューの後も二人で二戸市までバスケットの練習に向かうというスポーツマン。

最後に2011年の抱負について尋ねると、〇〇さんは、「目に見える効果はなかなか出にくいですが、患者さんの退院につながるような作業療法をしたい」。〇〇さんは「新しく立ち上げた認知症リハを軌道に乗せること。心理教育プログラムに慣れていきたい。生活技能グループにも参加したい」と、明確な答えが返ってきました。

お笑いコンビのような楽しい会話をしてくれたお二人でしたが、仕事に対する姿勢はとても真摯で、さわやかな好青年でした。





第53回青年部定期大会で選出された本部青年部委員

青年部に集合！



新年、あけましておめでとうございます。

青年部のみなさんは、今職場で、何が起きているのかご存じでしょうか？例えば昨年4月に締結された

36協定や、年末年始の休みについて、一時金（ボーナス）が減ったことなど、働く上で私達に直接関わることについて、何となく知っています、その中身を良く知らなければ自分達にとって良いことか悪いことかも判断出来ませんよね。超勤が当たり前、年次が取れないのは当たり前の過酷な現状が、さらに悪くなっているとしたら黙っていられないのではないのでしょうか。特に青年部は、定年まで30年以上働かなければならない未来ある若者達であり、職場環境の改善なくては働き続けられません。もちろん組合は、労働条件改善のために存在しています。しかし、みんなが力

を合わせなければ改善の方向には進みません。みんなが現状を理解し声を上げれば改善の方向へ大きく進むはず。さらに組合員も増えればその力もより強く

なります。私達青年部の一人一人がその大切な力であり、自らが立ち上がらなければならぬ時なのです。その一歩として青年部活動へ参加してみませんか？青年部では、楽しく学びながら交流することを目的にしています。青年同士の交流を通じて現状を知ることが出来れば、何が問題なの

か、どうしなければならぬのかが見えてくるはずです。本部青年部は、みなさんと共に楽しく活動しながら、自分達の職場を守るためにがんばります。

みんなで青年部へ集まろう！

（本部青年部委員一同）

～中央支部青年部～ 代表者会議開催！

12月3日、中央病院支部青年部は「定期大会&交流会」を開催しました。残念ながら代議員が少なく代表者会議となってしまいましたが、中央病院支部青年部が支部行事を開くのは、何と7年ぶりの事です。本部青年部からも〇〇青年部長と〇〇書記長が応援参加し、少数精鋭ではありましたが活動方針の決定と役員の選出を行いました。

引き続き行われた交流会で楽しく交流し、締めあいさつでは本部青年部委員も努め、中央



次回、目指すは新年会！

支部青年部長に選出された〇〇〇さんが、みんなと協力して楽しい活動をしていきたいと決意を述べました。

明けましておめでとうございます

ウサギの如く飛び上がるう

今年ほど
んな一年に
なるでしょ
うか。



いつも「いのち」に向き合
っている私たちは、まず自身
や家族の健康管理も十分にし
なくてはなりません。

女性部は働く仲間として互
いを尊重しつつ、みんなの思
いを一つにできるように、一
人ひとりが「人間らしく」「自
分らしく」生活できることを
めざします。

二〇一一年、ウサギの如く
跳躍して、新しいコミュニケ
ーションの輪が生まれ、広が
ることを願っています。

女性部長



第36回 女性部ブロック集会(その2)



足のむくみを取るマッサージ

南部 リンパマッサージでスッキリ

「小顔になりたい!」「身体
のむくみをとりたい!」そんな
女性の望みを叶えるリンパ
マッサージ。南部ブロックは、
12月4日、5支部・本部14名
の女性たちが集まり、千厩町
の「三島の湯」を会場に、健
康でスッキリした身体を作る
ためのリンパマッサージの方

中部 集中し疲れも忘れ

中部ブロック交流会はク
リスマスリース作り。自然
の中のお花屋さん「ひと
り静か」の方が講師をし
ました。材料を確認後、「自
由に作ってください」と促
され、少し不安な様子も。
デザインを考え、いざ作り
始めると集中し、マイクを
使って周りで遊んでいる子
供たちの声も苦にせず、一

気に作品を作り上げまし
た。

昼食の後は、支部交流。
旅行や食事会の報告と共
に、夜勤免除でも夜勤をせ
ざるを得ない現状や、妊婦
の切迫が多いことなどが出
されました。参加者は5支
部・本部55名(子ども14名)、
花巻温泉紅葉館でにぎやか
に開催されました。



リース作りに集中

第55回はたらく女性の集会

中央集会

はたらく女性の中央集会是、11月20、21日の二日間、神奈川県横浜市内にて開催されました。

1日目の全体会の講演は「『貧困大陸アメリカ』の取材から見える日本、このこれから」と題してジャーナリストの堤未果さんが行い、アメリカの女性と子供の貧困の実態について明らかにしました。「社会が大変になる度に女性の出番が増える。憲法9条、25条を守らせましょう」と結びました。



全国のたたく仲間のアピール

文化行事は、不思議な音色のマトリョミン。基調報告の後のアピールでは、JALや資生堂など全国のたたく仲間から訴えがありました。

2日目は労働法やメンタルヘルスなど11の分科会が行われ、2日間での参加者はのべ2100名、県医労からは2名が参加しました。来年は東京で開催されます。

岩手県集会

11月27日、盛岡市の国保会館で「はたらく女性の岩手県集会」が開催され、県内から40名、県医労からは3支部・本部7名が参加しました。集会では、福島

県立医科大学講師・経済学研究者の後藤宣代さんが「生きる喜び、働く喜びを取り戻すには待っていてもダメ。運動はいつも働く女性たちが声を上げるところから始まっている」と講演。その後の分散会では、それぞれの職場の状況などを話し、意見交換しました。

夕方5時から、いわて労連女性部結成20周年記念祝賀会が開催され、20年の歴史を振り返りました。オープニングでは、講師の後藤宣代さんがフルート演奏を披露しました。



講師の後藤宣代さんのフルート演奏

12・8赤紙配布行動 戦争のない平和な社会を

太平洋戦争開戦から69年目の12月8日、戦争のない平和な社会の実現を求めて、母親大会連絡会が赤紙配布行動を行いました。盛岡市では、若者や、子ども連れのお母さんが、立ち止まり、署名する姿も見られました。県医労からは本部女性部委員11名が参加しました。



話を聞き、署名する若者（盛岡市大通）

母親連絡会が県要請 医師・看護師ふやして

11月24日、11団体・7地域から33人が参加し、第56回岩手県母親大会の申し合せ事項に基き、8部局50項目にわたる県への要請を行いました。副知事に35人学級、TPPなどについて要請した後、医療局に対しては、医師や看護師の増員、沼宮内病院のベッド存続を要請しました。



副知事に要請する母親大会連絡会の要請団

私達の思いに込めて!!

イエローカード続々

田村医療局長様

私達は、労働条件悪化の現状に対し、働く職員へ心を砕いてほしいと、イエローカードに思いを託しました。切実な願いをぜひ、聞き届けてください。

イエローカードに書かれた内容の一部を紹介します。

・休みたい。年末年始を休みたい。普段ががんばっている人に休みを!!

・年次を平等に与えてください。人を増やして働きやすい職場にしてください。

・長時間にわたる超過密労働を人員増、業務の見直し(委員会の整理等)で根絶して頂きたい。現場には人がいない!働ける人が少なすぎる。

・医師・看護師不足は深刻です。治療する側が治療を受ける現状です。

・育児に関わる時期の夜勤免除ができるように体制を整えてほしい。



支部から届いたイエローカード

なぜ休めないの?なぜ身体がきつくなっているの?なぜ平等に年次を与えられないの?どれをとっても答えは一つ。人手不足だから!まだ書いていない方は至急組合へ。

やっぱり増員!

~二戸支部退勤時間調査~

二戸支部では11月15日、退勤時間調査を行い、107名の職員がアンケートに協力してくれました。

自由記載欄を一部紹介します。

- *年次や休みの希望が通らない。希望を出して勤務変更をお願いすると、「社会人なんだから勤務表通り働けないの?」といわれ、変更できなかった。
- *超勤の理由をしっかりと書いても、「どうしてこの時間なの?何をしていたの?」と聞かれる。
- *家庭も置き去りにしなければならないこの状況。

厳しい現状が記載されていました。



看護部会 新役員体制決定!!



看護部会長 ○ ○ ○ ○ (中央)
副看護部会長 ○ ○ ○ ○ (千厩)
副看護部会長 ○ ○ ○ ○ (釜石)

この体制で今年も頑張りまーす。

1月の看護部会は

1月17日(月) 10:30~
水産会館で行います
どなたでも参加できます。

新春クイズ

新春クイズの回答を、ハガキで応募して下さい。ハガキ1枚につき1問です。

正解者の中から、抽選で20名の組合員に記念品を送ります。送り先は〒0200

0023 盛岡市内丸11-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は一月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に「つぶやき」(職

業)の余白に「つぶやき」(職

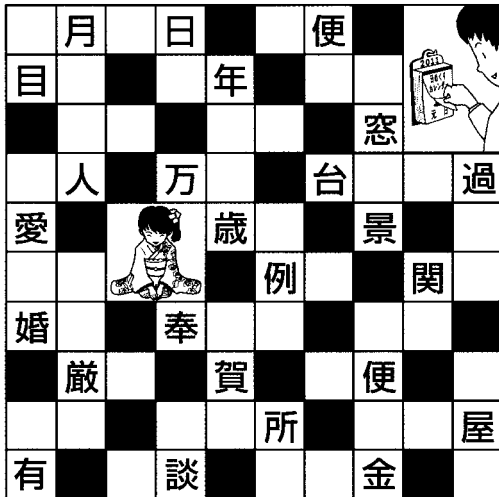
あなたの国語力を試す!

漢字埋めクロス

(とき方)

リストの漢字をマス目に入れて熟語クロスを完成させます。残った4文字を組み合わせて、できる言葉が答えです。(ヒント) 正月に待つものは?

- リスト
- 一一一 会年 年郵数 参
 - 山簡 根本 命氷 不保 風祝 半
 - 月理 美守 面恋 下便 歳納 持
 - 結瓦 賀題 始税 乗期 車料



2011年 新春クイズ まちがいは?



場の話題など何でも)を、下さい(ペンネーム可)。ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の記入も忘れなく!

2011年 新春クロスワード

ヨコのカギ

- 満20歳になった人を祝う国民の祝日
- エデンの園の——とイブ
- 炭素と酸素の化合物で、分子式は「CO₂」
- 「利息」とも言います
- 一面——世界のスキー場
- 出る——は打たれる
- 国や地方公共団体などのお金
- 日本銀行の——は日銀
- ウサギがモチをつく星
- 深みのある味。——のある酒を飲んでお正月
- 電池で「陰極」の反対語
- 弓を射るときの標的
- 読みかけの本にはさむ紙
- 野球で、試合前に有名人などが球を投げる儀式
- 休み、ひま。休み——もないほど忙しい
- 人生70——まれなり



出題●モロズミ勝

答え

A B C D E F G H

【パズルの解き方】

カギをヒントにマス目を埋め、二重マスに入った文字をA~Hの順に並べた言葉が答えです。

タテのカギ

- 中国も顔有権を主張している
- 沖縄県石垣市の無人島群
- 情けをかける。——事業
- 創世記の——の箱舟
- 英語では「サウスポ」
- 邪念のない——の境地
- 固く握りしめた手
- 大相撲で大関・関脇・小結
- 「おてんとさま」とも言う
- 間違ったものや容器の下の所
- 「醜(みにく)い」の反対語
- 心がはずむ。心——わくわく
- 「マフラ」のことです
- にツバつけて用心
- 「イケメン」は——まえの顔形
- マンシヨンの大——修繕工事

つづき

家族を連れて、花泉の「ビストロ シェルヴォレ」という洋食屋に行ってきた。お値段も手頃で味も雰囲気もいいお店です。3回くらい行っていますが、わかりづらいところにあるせいか、いつも空いています。みなさま、ぜひご利用ください。

千既支部 ドフラミンゴ

ついこの間までものすごく暑かったのに、一気に寒くなりましたね。気がつく、今年も残りわずか…。また、年をとってしまいました。子どもたちにはうれしい正月、我々にはうれしくない正月…。つくづく思います。

南光支部 よっちママ

今年の紅白の司会がマイ

ブームの「嵐」に決まりました。子どもが「最後まで起きていられるかな」と心配しています。確かにいつも疲れて子どもより先に寝ている私も心配になってきました。心身共に疲れきっています。リフレッシュしたあい。

宮古支部 匿名

体調管理には気をつけていたつもりが…早速カゼをひいてしまいました。職場

に広めないように休みたいところですが、なかなか大変です。

宮古支部 メイちゃん

すっかり寒くなりました。車のフロントに霜が…。雪道の運転、気をつけたいです。

大船渡支部 はなちゃん



十一月号パズル 当選者発表

11月号パズル「まちがいは7つ」には23名の応募があり、全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

11月号当選者(敬称略)
囲碁大好き男(久慈支部)、ぼーによ(二戸支部)、夢みるママ(中央支部)、つるかめ3号(中部支部)、○○○○、バッチちゃん、匿名希望(以上胆沢支部)、○○○○(南光支部)、アルコール中毒(大船渡支部)、たぬちゃん(宮古支部)

の学 エト 雑

丸分かん ウサギの秘密 これだけ知ればウサギ博士?

●ウサギVS人間

人類最速の短距離選手ウサイン・ボルト(ジャマイカ)は瞬間最速で時速44キロで走ります。ところが、野ウサギの本気はもっとすごい! アメリカ西部に生息するオグロジヤックウサギは時速56キロ、ホッキョクウサギは時速64キロの記録を持っています。

●ウサギのジャンプ

「脱兎のごとく」という表現があるくらい速く走るウサギ、実は垂直ジャンプも得意です。数十センチメートルは軽く飛び越えてしまいます。普段バネのように折りたたまれている後ろ足の筋肉がよく発達し、跳躍を可能にしています。

●ウサギ算もある?

ウサギがすばしっこいのは、肉食獣から逃れるためですが、彼らには種を守るために身につけたもう一つの能力があります。並外れた生殖能力です。一年中いつでも発情するのは、

哺乳(ほにゅう)類では人間とウサギぐらいだとか…。妊娠期間は1ヵ月。赤ちゃんは3〜5ヵ月で生殖能力を持つまでに成長します。

●ウサギは鳥だった?

ウサギの数えかたは「一羽」「二羽」。むかし日本では獣肉食がタブー視されていました。でも、手軽に捕獲できるウサギはおいしいし、食べたい。そこで「ウサギはピョンピョンとぶから鳥なのだ」とこじつけ、数えかたも「羽」になったといわれています。

●エツ! ウンチもエサ?

ウシなどの大型草食動物は、体内に複数の胃を持つことで、カロリーの低い草からしっかりと栄養を吸収しています。でも、体の小さいウサギの胃は一つ。そこで、まだ栄養が残っている未消化のウンチをもう一度食べて、栄養を取っているんです。ペットのウサギがウンチを食べても驚かないでね。



磐井支部歓迎会



36協定締結



二戸地区メーデー集会



NPTニューヨーク行動



中央支部定期大会



胆沢支部玄関署名



秋の県民集会



釜石支部玄関署名



中部支部退勤時間調査



大槌支部年末決起集会



さよなら
寅年

2010年をふり返って

職場川柳

◇忘年会 今年はポツキリ 3000円

(ちよっと複雑)

◇寒さを知る 息の白さと ボーナスで

(夫婦の間も寒っ)

◇井戸端を これが会議と 突き進み

(民主党も!?)

◇公用車 1400万円の 達増知事

(エゴカー)

◇県医労 ウサギのごとく 飛躍せり

(本部一同)

1月の予定

- 7日(金) いわて労連春闘旗開き(サンビル)
 21日(金)～22日(土)
 支部長・書記長会議(千秋閣)
 旗開き(//)
 春闘学習会(//)
 23日(日) いわて労連評議員会(水産会館)
 29日(土) 岩手医労連中央委員会
 岩手医労連旗開き
 29日(土)～30日(日)
 県医労青年部スキー&スノーボード交流会
 (安比高原)

2月の予定

- 5日(土)～ 6日(日)
 日本医労連東北地方協春闘討論集会
 (松島)
 19日(土) 岩手医労連女性労働学校
 19日(土)～20日(日)
 日本医労連看護介護全国交流集会
 岩手医労連青年部ウィンターアクト
 26日(土) 県医労第145回中央委員会
 (エスポワールいわて)



県医労青年部

スキー・スノーボード 交流会

とき 2011年1月29日(土) 18時
 ～30日(日) 自由行動

ところ 安比高原スキー場
 「ホテル安比グランド」タワー館

